

# 来週の「売り物」記事はこれ



2011年4月15日号 毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

## 第69期名人戦七番勝負 第2局 20、21日

羽生善治名人(40)＝写真左＝に森内俊之九段(40)＝同右＝が挑む第69期名人戦七番勝負(毎日新聞社、朝日新聞社主催、大和証券グループ協賛)の第2局が20、21の両日、浜松市中区の浜松市茶室・松韻亭で行なわれます。「永世名人対決」の開幕戦は、森内十八世が羽生十九世に快勝。挑戦者が4期ぶりの復位に向けてリードを広げるのか、4連覇を目指す名人が追いつくのか。将棋ファン注目の一局です。



### ロングインタビュー「時代を駆ける」

## 元テニスプレイヤー、杉山愛さん

19日から2週・9回



09年10月に現役を退いた元テニスプレイヤー、杉山愛さん(35)＝写真＝のシリーズが始まります。杉山さんは17歳でプロ入りしてからツアーに参加し続け、世界4大会(グランドスラム)連続62回出場という記録を作りました。どうやって世界の一線で長く活躍し続けることができたのか。将来を嘱望されたジュニア時代、プロで知った競技生活の厳しさ、母芙沙子さんとの二人三脚ぶりなどを交え、紹介します。

## 東日本大震災 暮らしはどうなる? 暮らしナビA面 連載中

震災から1カ月が過ぎ、被災地にぞくぞくとボランティアが入っています。自らボランティアとして汗を流した記者が、現状と課題を現地からレポートします。また原発事故による汚染水が海に放出された事態を受け、放射性物質が魚に及ぼす影響を探ります。



## スカーフを活用しよう 暮らしナビA面 22日



この春は幾何学模様やマリンの柄のスカーフが流行しています。首元に巻くだけでなく、ベルト代わりにしたりバッグを包んでも素敵。今年ふうの巻き方をお教えします。また冬の間大活躍した、ブーツの保存方法についてもまとめてみました。

東日本大震災 町が村がのみこまれた……

## いまに生きる「津波てんでんこ」

夕刊特集ワイド面 19日(火)

あまたの命が奪われた東日本大震災。三陸地方では巨大な津波が襲いかかり、沿岸に広がる町や村を押し流しました。その三陸地方には昔から「津波てんでんこ」という言葉が伝わっています。津波が襲ってきたら「家族や親しい人であっても、かまわずばらばらで逃げろ」という、この地に住む者たちの〈智恵の言葉〉です。「てんでんこ」の智恵の語り部として地域で活動してきたのが地元の津波研究家の山下文男さん=写真。実は、山下さん自身も被災しました。山下さんの証言、被災地のルポを通して、津波と向かい合ってきた、三陸の人たちの心に迫りました。



“知りたいが分かる、がモットーの「特集ワイド」に、ご期待下さい。

紙面事情などにより掲載日が変更になることがあります。